

日本海学の世紀6「海の力」

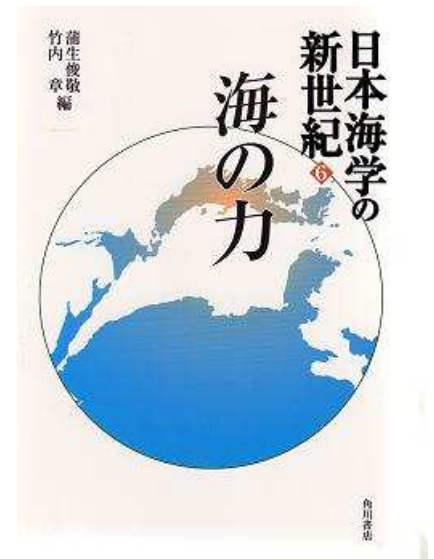
編著：蒲生俊敬・竹内章編

企画：富山県国際・日本海政策課／日本海学推進機構

発行所：角川書店

発行年月：2006 年3月

価格：1365 円



まえがき			
	まえがき	蒲生俊敬	東京大学海洋研究所教授
2005 年度日本海学シンポジウム 海との共生			
1	基調スピーチ 富山から見つめる海洋保全	アレクサンダー・トゥカーリン	NOWPAP地域調整官
2	パネルディスカッション 日本海を介した人びとの共存共栄	コーディネーター 小泉格	北海道大学名誉教授
		石弘之	北海道大学特任教授
		植松光夫	東京大学海洋研究所教授
		小境卓治	氷見市立博物館館長補佐
		竹内章	富山大学理学部教授
鼎談			
3	沖縄から見た日本海	中井徳太郎 波照間永吉 平田大一 丹保裕	東京大学医科学研究所教授 沖縄県立芸術大学附属研究所教授 演出家・詩人 富山県国際・日本海政策課
Ⅰ．日本海とはどのような海か			
4	日本海の生物地理学と地球生物学 日本海海底研究の最新知見	長沼毅	広島大学大学院生物圏科学研究科助教授
5	日本海の冬季の気候と日本海	木村龍治	放送大学教授

6	エッセイ 海洋研究と日本海	蒲生俊敬	東京大学海洋研究所教授
7	エッセイ 深海から見た日本海	田代省三	独立行政法人海洋研究開発機構 地球深部探査センターグループリーダー
8	エッセイ トロピカル日本海最新化石事情	天野和孝	上越教育大学助教授
Ⅱ 可能性の海			
9	海洋深層水で築く安全で豊かな社会	高橋正征	高知大学大学院黒潮圏海洋科学研究科教授
10	次世代の燃料資源を生む日本海 —日本海の構造と海底資源	竹内章	富山大学教授
11	海洋温度差発電を利用した日本海の再生 化	上原春男	NOP法人海洋温度差発電推進機構理事長
12	日本海の漁業生物と資源の生産	南卓志	東北大学大学院農学研究科教授
13	季節の旅人「スルメイカ」と日本海 —資源変動のメカニズムを探る	桜井泰憲	北海道大学大学院水産科学研究院教授
14	近世日本海の大動脈、日本海街道の形成 と展開	深井甚三	富山大学人間発達科学部教授
15	物流を支える海	池田宗雄	東海大学非常勤講師
16	エッセイ 鯨と共生する日本海	平口哲夫	金沢医科大学医学部教授
17	エッセイ 昆布に想う	矢野恒信	新湊漁業協同組合
Ⅲ 共生・循環の海			
18	藻場からの警告—共生の海を目指して	藤田大介	東京海洋大学海洋科学部助教授
19	ヒラメの生活史にみる森里海の連環	田中克	京都大学フィールド科学教育センター教授
20	エッセイ 森林是大海的恋人	畠山重篤	牡蠣の森を慕う会代表
21	エッセイ 蟹気楼のその先へ	津田文平	エッセイスト
22	日本海学の提唱	富山県国際・日本海政策課	
	あとがき	竹内章	富山大学教授